

おひさま ぽかぽか



元気いっぱいの子ども
考えて行動する子ども
仲良く遊ぶ子ども
心のやさしい思いやりの
ある子ども

認定こども園 上西春別幼稚園 平成29年2月28日 発行責任者 住吉幹城

1年を振り返って

園長：住吉幹城

「2月は逃げる。3月は去る」とは、よく言い当てた言葉だと思います。あっという間に2月は逃げ去ってしまいました。この時期はその年度の総まとめの時期となります。

先々週には今年度最後の保育参観日がありましたが、お子様の成長した姿をご覧いただけたものと思います。特に年長さんは考え方もしっかりし、小学校へ行っても堂々と、そしてはつらつと活躍してくれるものと思いました。また、年小さんはこんなにも変わるものかと、その成長ぶりに驚かされました。年中さんは年長へ向けた自覚が、行動の一つ一つにしっかり現れてきました。成長の現れ方は人それぞれ違いますが、クラスや園全体の雰囲気となっても現れてくるものです。この1年で感じたことは、園全体のメリハリのある落ち着きと、温かく和やかな雰囲気です。これらは簡単になるものではありません。子ども同士、子どもと先生、教職員同士、保護者と先生方との関係が親和的に保たれていなければこうはなりません。本園では、そのような人と人の関わりにおいても大変良好でした（保護者アンケートでも高い評価が維持されていました）。本園の良さを次年度にも引き継いでいきたいと思っています。

大切にしたい思いやりの気持ち

さて、明日から3月です。3月で忘れてはいけないのが、3月11日、東日本大震災のことです。既に6年の年月が経ち、少しずつ過去のことになってきていますが、決して忘れてはいけません。被災地の復興、原発問題や避難した子ども達への陰湿ないじめなど課題は山積みです。これらの課題の解決にはまだまだ時間がかかります。私たちはこの大震災を教訓として命の大切さや人との関わり大切さを考え、子ども達に伝えていかなければなりません。

ところで私たちはこの大震災の直後からたくさんのACジャパンの広告をテレビ等で目にしてきました。その多くは今でも心に残っていると思います。次の広告もその一つです。覚えていますか？

「困っていたり、悩んでいた、心の中は見えにくいけれど、
たす（たすけあう）、ひく（ひきうける）、
かける（声をかける）、わる（わけあう）。
小さなやさしさで、きっと気持ちは通じ合う。
それは人を笑顔にする算数、『おもいやり算』。
一人ひとりの心づかいが、大きな答えになるはずです。」



大切にしたいですね。思いやりの気持ち。

お知らせ

本園で長くお勤めいただいた金刺さんが1月で退職され、2月からは佐藤博世さんが後任となりお勤めいただいています。佐藤さんは上西春別の出身です。園の環境整備に尽力していただいています。どうぞ宜しくお願い致します。

3月行事予定

日	曜日	行 事
1	水	
2	木	
3	金	13時降園
4	土	
5	日	
6	月	身体測定①
7	火	身体測定② PTA総会
8	水	誕生会（3月生まれ）
9	木	納入日 ベルマーク会議⑥
10	金	13時降園
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	親子大掃除
15	水	11:30降園 卒園式場作り
16	木	第41回卒園式
17	金	13時降園
18	土	
19	日	
20	月	春分の日
21	火	
22	水	新入園児体験入園
23	木	
24	金	修了式・離任式 11:30降園
25	土	年度末・年度初休業（～4/6）
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	